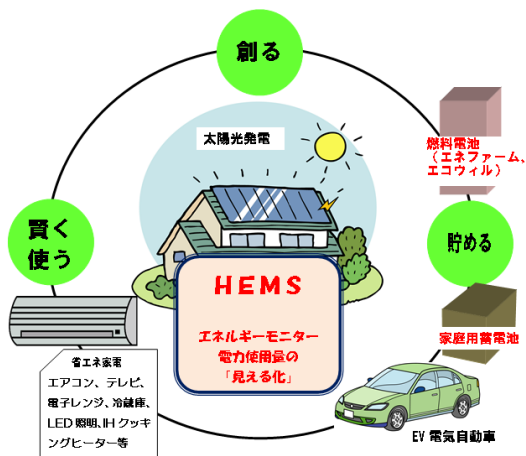


## 「スマートライフ講演会を開催しました！」



市では、本年度からスタートした「第2期袋井市環境基本計画」で、市民、事業者と協働で実施していく「スマートライフ推進プロジェクト」を推進しています。

市民にスマートライフについてわかりやすく説明することで、取り組んでもらうことを目的としてスマートライフ講演会を開催しました。



### スマートライフ講演会 概要

地球温暖化が深刻化しており、多くの市民がエネルギーについて関心をもっている中で、地球温暖化の現状や、「創エネ」「蓄エネ」「省エネ」を組み合わせて、エネルギーをムダなく効率的に利用できる生活である「スマートライフ」について、クイズを交えながらわかりやすく説明していただき、市民の方の知識向上につながりました。

- 1 日時 令和元年5月25日(土)午後2時30分～4時00分
- 2 場所 袋井市役所コスモス館1階大会議室
- 3 内容 【演題】「知って快適♪スマートライフ」  
【講師】静岡県地球温暖化防止活動推進センター  
ゼネラルマネージャー 服部乃利子氏
- 4 対象 市民及び市内事業者

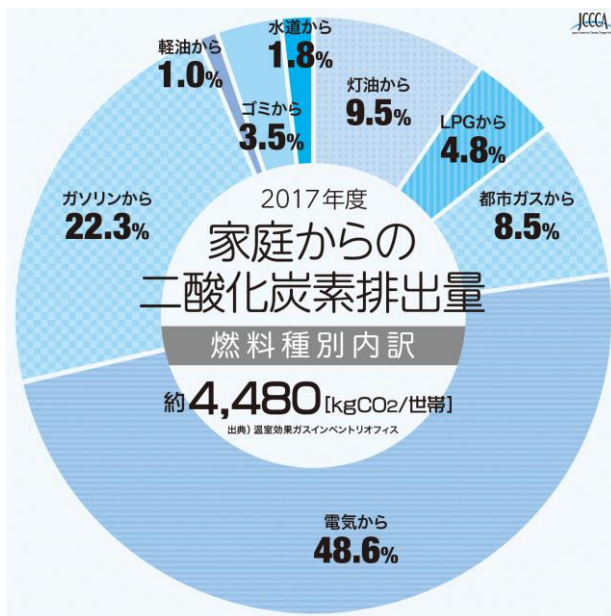




## 日本での温暖化対策と家庭部門での削減目標

日本の地球温暖化対策を総合的かつ計画的に推進するための計画である「地球温暖化対策計画」が平成28年5月13日に閣議決定されました。この計画では、**2030年度に2013年度比で26%削減する**との中期目標について、各主体が取り組むべき対策や国の施策を明らかにし、削減目標達成への道筋を付けるとともに、長期的目標として2050年までに80%の温室効果ガスの排出削減を目指すことを位置付けており、我が国が地球温暖化対策を進めていく上での礎となるものです。

また、2013年度比で26%削減の目標を達成するには、**家庭部門で約40%の削減**が必要です。家庭からの二酸化炭素排出量を見ても、電気は1位：48.6%となっていることから、省エネ家電への買い換えが一番の省エネにつながります。

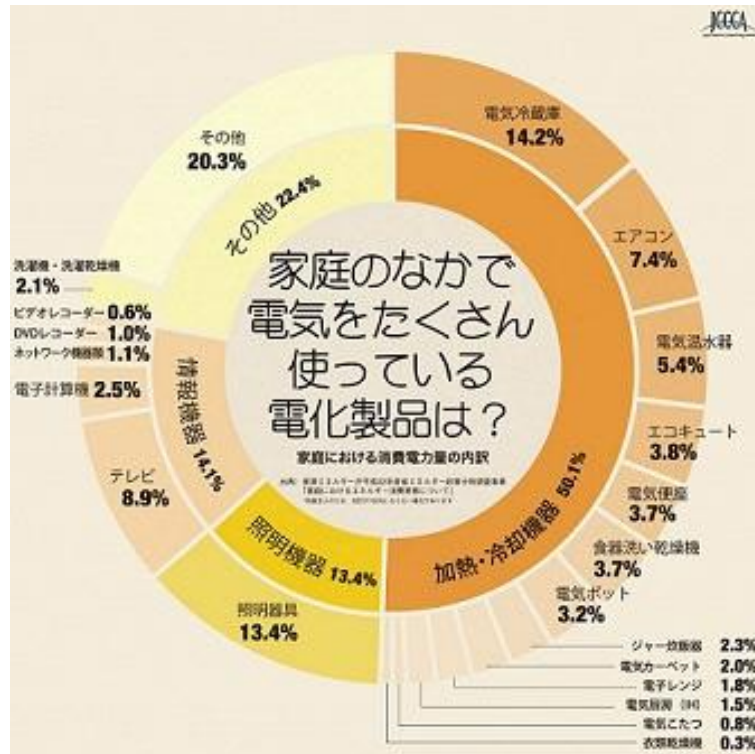


全国地球温暖化防止活動推進センター  
ウェブサイト (<https://www.jccca.org/>) より



## 省エネ家電とは

家庭からの二酸化炭素排出量を約 40%の削減が必要なことから、一番使っている家庭での電気使用量を見てみましょう。



全国地球温暖化防止活動推進センター  
ウェブサイト (<https://www.jccca.org/>) より

1位：冷蔵庫、2位：照明器具、3位：テレビとなっており、家庭内で一番電気を使用するの「冷蔵庫」です。家電製品の省エネ化は非常に進んでいるので、省エネ家電だとわずかな電気料金＝二酸化炭素排出量となります。そして、使っていない家電製品はこまめに消す、節電設定を上手に活用するなど普段から省エネを意識して家電製品を上手に使いましょう♪

今回の講演会で勉強になったことですぐに実践しているのは、掃除機をどこでも「強」で掃除しないということです。畳や絨毯の上は「強」でも良いのですが、

フローリングは「弱」でも吸引力は変わらないそうです。

また、家庭での電気使用量で1位である「冷蔵庫」については、電源が入りっぱなしですので、庫内温度を控えめに設定する以外に、冷蔵室は中身をたくさん入れすぎず隙間を空けて、冷凍室は隙間なく食品を入れることや全面脚カバーを取り外し、ホコリなどをとってきれいに掃除することで使用電力量が変わるそうです。

テレビの画面の明るさは、電気屋さんで買ってきたままの設定ではなく、自分で明るさを調整して明るさを抑えても十分に見ることができます。

このように家電製品の節電設定を上手に活用すると、家庭内の二酸化炭素排出量を少しずつですが減らすことができます。

みなさんもこの機会に是非、家庭で使用している家電製品の見直しをしてみたいかがでしょうか。

**家庭からの二酸化炭素排出量の一番多い「電気」。**

**省エネ家電は使い方次第で、二酸化炭素の排出量は削減できます！**

**家電製品を見直して、省エネ家電を取り入れ、スマートライフを目指しましょう♪**